

「根っこ」を伸ばす2学期に！

雷と大雨の中スタートした2学期、子ども達の登校や体調を心配していましたが、8時までに全員が元気に登校し、とても嬉しい気持ちで新学期を迎えることができました。

始業式の中では、1学期の学校評価等をもとにして、2学期に頑張してほしいことを3つ伝えました。

1つ目は、「**友達を呼ぶときに、くん・さんを付ける。**」ということです。友達を大切に思う気持ちを育てたいと考えたからです。子ども達は、学年に関係なく誰とでも仲良く過ごしています。特に、下級生に対する思いやりはすばらしいと感じています。反面、ちょっとしたことで感情的になり、友達に対して嫌な言動をとってしまう場面も見られました。自分の思い通りにならなかったとき、どのように対応したら良いのか等についても、丁寧に指導していきたいと思います。



2つ目は、「**できないこと・分からないことをそのままにせず、友達に聞く・先生に質問する。**」ということです。子ども達は、友達や先生の話真剣に聞いたり、自分の考えを堂々と発表したりすることができるようになってきました。その姿から、学習意欲の高まりを感じています。2学期は、さらなるレベルアップを図るために、課題に向き合う力も高めていきたいと思います。

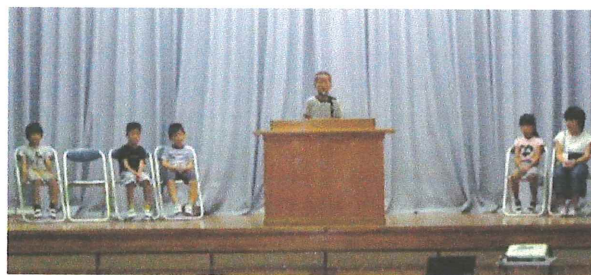


3つ目は、「**きつくても目標に向かってこつこつと努力する。**」ということです。これまでも努力することの大切さを繰り返し指導してきました。努力するためには、確かな目標が必要であり、取組の過程では、励ましや称賛が必要になってきます。2学期も、目標をしっかり意識させ、根気強く努力することができるように、結果にこだわりながら、その過程を充実させていきたいと思います。2学期も、「夢はでっかく 根はふかく」の教育目標の実現に向けて精一杯頑張っていけますので、これからも皆様のご協力をよろしくお願い致します。



成長を感じた「始業式」

昨年度から、「始業式」「終業式」の中で、1年に1回、全員がステージでの発表をするようにしています。先日も、1・3・5年生の児童8名が、学級の代表としてステージに上がり、「2学期のめあて」を堂々と発表しました。その姿を見ながら嬉しく思



ったことは、原稿をしっかり覚えて、友達を見ながら大きな声で発表できたということです。ステージに上がると、大人でも緊張します。子ども達もかなり緊張していたようですが、自分の思いを伝えるために一生懸命頑張っていました。1年生も4人が発表しましたが、発表が終わったあとの嬉しそうな表情がとても印象的でした。これからも、みんなの前で話す機会を増やしなが